

# 令和6年 議会の概要



群馬県片品村議会

# I. 片品村の概要

## 1. 市町村のあらまし

片品村は、群馬県の北東に位置し、北は新潟・福島、東は栃木の各県に接しています。ラムサール条約に登録され、単独の国立公園となった尾瀬をはじめ、武尊山、白根山、至仏山など2,000m級の山々に囲まれた山地で、村の北東部は日光国立公園にも含まれます。四季を彩る山岳景観や、丸沼・菅沼の神秘的な湖を有する素晴らしい自然環境に加え、スキー場5カ所、温泉地が9カ所、平成の名水百選認定を記念した水場が9カ所あり、年間を通じて観光客は絶えません。

## 2. 産業・経済

片品村の農業は、高原の気候を生かしてダイコン・トマトなどの野菜を中心に栽培されています。また、観光地としての特性を生かした観光農園の育成やグリーン・ツーリズムを推進しています。工業はボタンの製造や、精密機械産業が盛んです。片品村には、多彩な自然を求める観光客が年間をとおして訪れます。温泉とのタイアップや観光標識の統一、施設の整備を図るなど、尾瀬を有する美しい村のイメージにふさわしい村づくりを行い、さらなる観光客の誘致に努めています。

## 3. 観光施設・公共施設等

- ・スキー場5カ所（スノーパーク尾瀬戸倉、ホワイトワールド尾瀬岩鞍、かたしな高原スキー場、丸沼高原スキー場、スノーパル・オグナほたか）
- ・キャンプ場（武尊牧場キャンプ場、菅沼キャンプ村、丸沼高原オートキャンプ場、花咲森のキャンプ場、尾瀬高原オートキャンプ場）
- ・日帰り温泉（花の駅片品「花咲の湯」、寄居山温泉センター）
- ・道の駅 尾瀬かたしな

## 4. 名勝・旧跡

- ・尾瀬（尾瀬ヶ原、尾瀬沼、至仏山、アヤメ平）
- ・名山（上州武尊山、日光白根山、至仏山）
- ・水芭蕉群生地（片品水芭蕉の森、大清水）
- ・武尊牧場のレンゲツツジとブナ林
- ・ザゼンソウ群生地（針山、菖蒲沢）

## 5. 文化財

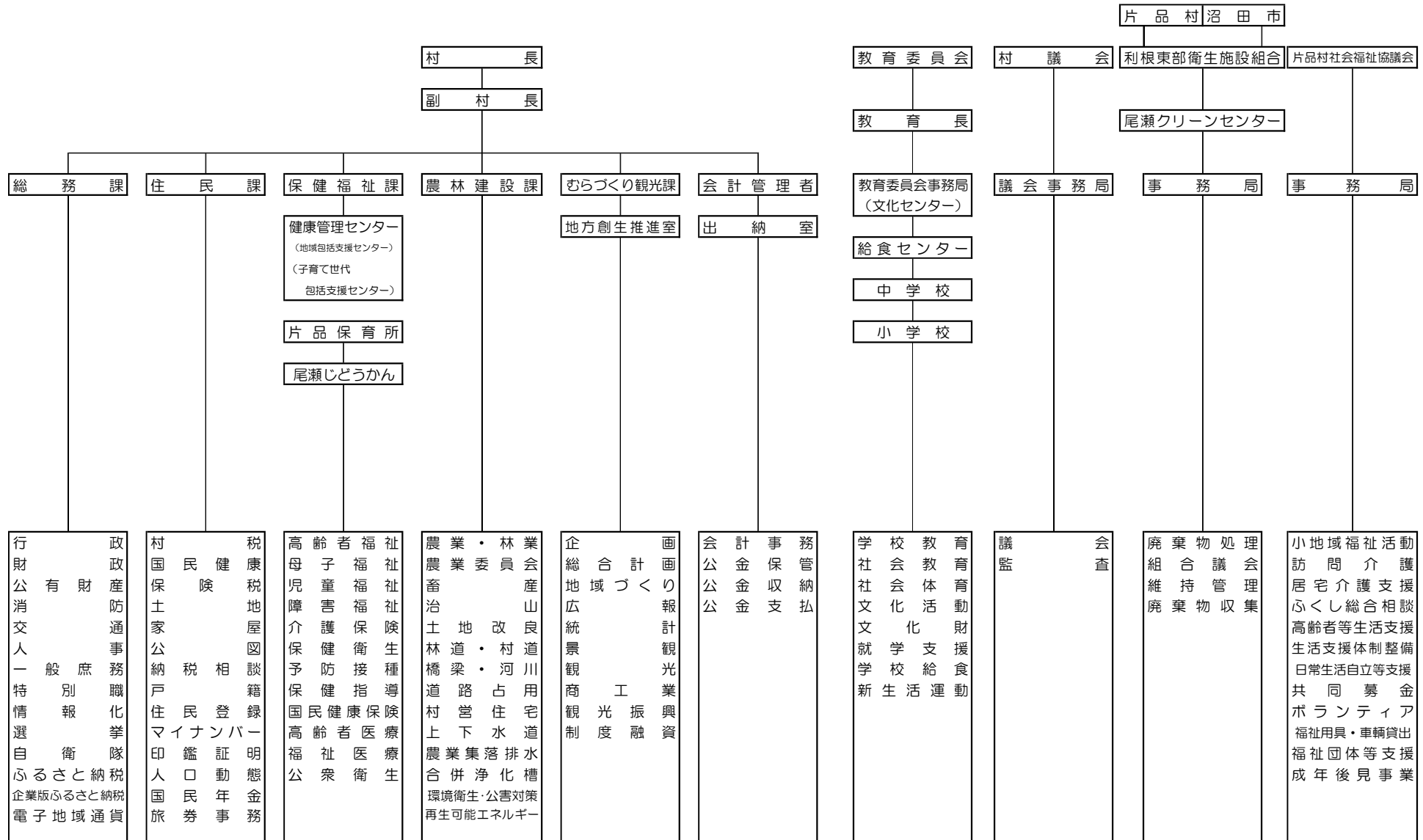
- ・国特別天然記念物（尾瀬）
- ・国重要無形民俗文化財（片品の猿追い祭り）
- ・国重要文化財（丸沼堰堤）
- ・県天然記念物（武尊牧場レンゲツツジ群落、しばぎわの大イチイ、しばぎわのシナノ木、摺淵のヒメコマツ、金井沢のアカマツ、針山の天王ザクラ）
- ・県重要文化財（東小川大御堂の木造観音立像）

令和6年4月1日現在

区 分		概 要	
村政施行年月日		明治22年4月	
位 置		群馬県東北部	
経緯	東 経	極東139° 24' 極西139° 7'	
	北 緯	極南 36° 43' 極北 36° 58'	
	標 高	813m (役場) 最高2,578m 最低640m	
村 の 面 積		392.01km <sup>2</sup> 東西24km 南北34km 周囲109km	
人 口 等		3,950人 1,681世帯 (うち外国人93人)	
産 業 別	第1次産業	487人 (21.1%)	農・林・漁業
	第2次産業	444人 (19.2%)	鉱・建設・製造業
	第3次産業	1,379人 (59.7%)	運輸・飲食店・サービス業・他
	計	2,310人 (100%)	令和2年度国勢調査
財 政 力 指 数		～R01:0.25 ～R02:0.25 ～R03:0.24 ～R04:0.24	
入込客数(R04年度)		1,457,379人 (宿泊235,589人、日帰1,221,790人)	
村の木		白 樺	
村の花		水芭蕉	
村の鳥		山 鳥	
職 員 数	所 属	定数条例	職 員 数
	議 会 事 務 局	2人	2人
	村 長 部 局	92人	75人
	選挙管理委員会事務局	(3人)	(3人)
	監 査 委 員 事 務 局	(2人)	(1人)
	農 業 委 員 会 事 務 局	(3人)	(2人)
	教 育 委 員 会 事 務 局	9人	6人
	他の教育機関の職員	7人	3人
	合 計	110人	86人
※ 再任用短時間勤務職員及びパートタイム会計年度任用職員以外の職員数、 ( ) 内は兼務職員数			

# 片品村行政機構図

R6. 4. 1 現在



令和6年度一般会計予算（歳入）

（千円）

款	本年度	前年度	比較
1 村税	610,571	614,387	△ 3,816
2 地方譲与税	73,300	73,300	0
3 利子割交付金	140	250	△ 110
4 配当割交付金	1,800	1,800	0
5 株式等譲渡所得割交付金	1,400	1,400	0
6 法人事業税交付金	7,000	4,792	2,208
7 地方消費税交付金	90,000	88,000	2,000
8 自動車取得税交付金	1	0	1
9 環境性能割交付金	5,500	5,500	0
10 地方特例交付金	1,301	1,300	1
11 地方交付税	1,732,000	1,722,000	10,000
12 交通安全対策特別交付金	1,000	1,000	0
13 分担金及び負担金	7,262	5,345	1,917
14 使用料及び手数料	18,848	19,230	△ 382
15 国庫支出金	249,401	287,296	△ 37,895
16 県支出金	228,954	256,249	△ 27,295
17 財産収入	13,900	13,080	820
18 寄附金	73,002	70,002	3,000
19 繰入金	473,937	439,458	34,479
20 繰越金	50,000	50,000	0
21 諸収入	219,683	30,111	189,572
22 村債	364,000	382,500	△ 18,500
歳入合計	4,223,000	4,067,000	156,000
歳入合計のうち自主財源	1,467,203	1,241,613	225,590

令和6年度一般会計予算（歳出）

（千円）

款	本年度	前年度	比較
1 議会費	68,079	72,670	△ 4,591
2 総務費	907,203	994,714	△ 87,511
3 民生費	612,292	668,917	△ 56,625
4 衛生費	400,429	370,664	29,765
5 労働費	44	44	0
6 農林水産業費	364,214	333,437	30,777
7 商工費	238,849	219,843	19,006
8 土木費	364,428	316,693	47,735
9 消防費	179,802	169,012	10,790
10 教育費	551,717	372,097	179,620
11 災害復旧費	3	3	0
12 公債費	532,940	545,906	△ 12,966
13 諸支出	0	0	0
14 予備費	3,000	3,000	0
歳出合計	4,223,000	4,067,000	156,000

令和6年度特別会計予算

（千円）

特別会計名	本年度	前年度	比較
国民健康保険	727,172	728,999	△ 1,827
簡易水道事業	収益の収入	82,100	—
	収益の支出		
	資本の収入		
	資本の支出		
介護保険	696,800	644,943	51,857
下水道事業	収益の収入	102,560	—
	収益の支出		
	資本の収入		
	資本の支出		
後期高齢者医療	68,517	66,568	1,949

※簡易水道事業と下水道事業は、令和6年度から公営企業会計が適用されます。

## Ⅱ. 議会の概要

### 1. 片品村の沿革と議会の歩み

明治 22年	町村制施行、片品村が誕生。
明治 40年	議会議員 6名当選。
大正 2年	議員定数 12人。
大正 14年	普通選挙制度実施、議会議員 12名当選。
昭和 2年	鎌田（現役場所在地）まで初めて自動車が入る。
昭和 3年	役場に電話が開通する。
昭和 6年	御座入地区に初めて簡易水道が引かれる。
昭和 8年	議員定数 18人。
昭和 9年	尾瀬・丸沼・武尊が、日光国立公園に指定される。
昭和 22年	議員定数 22人。
昭和 28年	日光～沼田線が、二級国道 120 号線に指定される。
昭和 30年	議会議員 22名当選。常任委員会設置（総務、民政、教育、経済、土木の 5 委員会）。第 1 回村民運動会が開催される。
昭和 31年	尾瀬が、国の天然記念物に指定される。
昭和 35年	尾瀬が、国の特別天然記念物に指定される。
昭和 37年	尾瀬戸倉スキー場が開設される。
昭和 38年	片品村史を編纂。
昭和 39年	国道 120 号線の椎坂峠が開通。
昭和 40年	国道 120 号線金精有料道路が開通。
昭和 46年	高校総体登山競技を開催。
昭和 47年	尾瀬憲章が制定される。
昭和 53年	利根東部衛生施設組合が、ゴミ収集業務を開始する。
昭和 58年	議員定数 20 人。あかぎ国体の山岳競技を開催。給食センターが落成。
昭和 60年	第 40 回冬季国体スキー競技会を開催。
昭和 61年	福島県檜枝岐村議会との交流会を初めて開催。
平成 元年	村制施行 100 周年記念式典を開催。村の木・花・鳥を選定。
平成 5年	片品村文化センターが落成。
平成 6年	第 43 回全国高等学校スキー大会を開催。
平成 10年	夏の思い出の作者、江間章子氏が名誉村民第 1 号となる。
平成 11年	議員定数 18 人。
平成 13年	片品村北部浄化センターが完成。
平成 15年	議員定数 16 人。
平成 17年	第 54 回全国高等学校スキー大会を開催。
平成 18年	第 61 回冬季国体スキー競技会を開催。
平成 19年	議員定数 14 人。尾瀬国立公園が誕生する。
平成 20年	議会運営委員会を設置。
平成 21年	栃木県日光市議会との交流会を初めて開催。
平成 22年	議員定数及び議員報酬を検討する特別委員会を設置。
平成 24年	議会広報編集特別委員会を設置。
平成 25年	国道 120 号線に椎坂トンネルが開通。都市との交流を進める特別委員会を設置。
平成 26年	第 51 回全国中学校スキー大会を開催。片品北小学校を片品小学校に統合（校舎は旧片品北小学校を使用）。
平成 27年	議員定数 12 人。第 70 回冬季国体スキー競技会を開催。
平成 28年	片品南小学校と武尊根小学校を片品小学校（新校舎が落成）へ統合。スクールバスの運行を開始。中学生議会を初めて開催。
平成 29年	第 66 回全国高等学校スキー大会を開催。
平成 30年	「道の駅尾瀬かたしな」が落成。
平成 31年	片品中学校新庁舎が落成。第 43 回全日本マスターズスキー選手権大会を開催。
令和 元年	議会改革特別委員会を設置。
令和 2年	片品村議会基本条例を制定。むらづくりに対する特別委員会を設置。
令和 3年	戸倉ダム建設の調査・研究特別委員会を設置。再生可能エネルギー調査・研究特別委員会を設置。
令和 4年	片品北保育所を閉園。
令和 5年	片品南保育所を閉園。むらづくりに対する特別委員会を設置。
令和 6年	議員定数及び議員報酬を検討する特別委員会を設置。

## 2. 歴代議長

代	議長名	在任期間
初代	高山 喬 太	昭和 21 年 10 月 15 日 ～ 昭和 22 年 4 月 24 日
2	笠原 開 殖	昭和 22 年 5 月 30 日 ～ 昭和 24 年 7 月 31 日
3	星野 三 郎	昭和 24 年 7 月 31 日 ～ 昭和 26 年 4 月 29 日
		昭和 26 年 5 月 8 日 ～ 昭和 27 年 12 月 8 日
4	萩原 喜 三	昭和 28 年 2 月 5 日 ～ 昭和 30 年 4 月 29 日
5	入澤 壯 哉	昭和 30 年 5 月 12 日 ～ 昭和 32 年 5 月 24 日
6	入澤 粲 治	昭和 32 年 5 月 24 日 ～ 昭和 34 年 4 月 29 日
7	星野 晴	昭和 34 年 5 月 14 日 ～ 昭和 38 年 4 月 22 日
8	星野 佐 次 郎	昭和 38 年 5 月 16 日 ～ 昭和 41 年 6 月 1 日
9	小林 金 男	昭和 41 年 6 月 1 日 ～ 昭和 42 年 4 月 29 日
10	星野 成 一	昭和 42 年 5 月 6 日 ～ 昭和 46 年 4 月 29 日
		昭和 46 年 5 月 8 日 ～ 昭和 48 年 6 月 25 日
11	入澤 眞 蔵	昭和 48 年 6 月 25 日 ～ 昭和 49 年 6 月 28 日
12	吉野 良 次 郎	昭和 49 年 6 月 28 日 ～ 昭和 51 年 6 月 22 日
13	萩原 一 二	昭和 51 年 6 月 22 日 ～ 昭和 52 年 6 月 23 日
14	角田 泰 一	昭和 52 年 6 月 23 日 ～ 昭和 53 年 6 月 30 日
15	萩原 一 二	昭和 53 年 6 月 30 日 ～ 昭和 54 年 4 月 29 日
16	宮田 勝	昭和 54 年 5 月 12 日 ～ 昭和 57 年 8 月 17 日
17	入澤 巨 木	昭和 57 年 8 月 17 日 ～ 昭和 58 年 4 月 29 日
18	梅澤 辰 雄	昭和 58 年 5 月 11 日 ～ 昭和 60 年 6 月 18 日
19	星野 木 正	昭和 60 年 6 月 18 日 ～ 昭和 62 年 4 月 29 日
20	角田 彦 三 郎	昭和 62 年 5 月 14 日 ～ 平成 3 年 4 月 29 日
21	千明 錦 作	平成 3 年 5 月 15 日 ～ 平成 5 年 6 月 15 日
22	梅澤 羊 太	平成 5 年 6 月 15 日 ～ 平成 7 年 4 月 29 日
23	星野 芳 造	平成 7 年 5 月 16 日 ～ 平成 7 年 12 月 8 日
24	星野 賢 二	平成 7 年 12 月 15 日 ～ 平成 9 年 6 月 13 日
25	奥原 昭 夫	平成 9 年 6 月 13 日 ～ 平成 11 年 4 月 29 日
26	笠原 多 吉	平成 11 年 5 月 12 日 ～ 平成 12 年 6 月 8 日
27	吉野 賢 治	平成 12 年 6 月 8 日 ～ 平成 13 年 12 月 12 日
28	田邊 順 一	平成 13 年 12 月 12 日 ～ 平成 15 年 4 月 29 日
		平成 15 年 5 月 14 日 ～ 平成 17 年 12 月 8 日
29	星野 完 治	平成 17 年 12 月 8 日 ～ 平成 19 年 4 月 29 日
30	萩原 日 郎	平成 19 年 5 月 15 日 ～ 平成 21 年 5 月 19 日
31	入澤 登 喜 夫	平成 21 年 5 月 19 日 ～ 平成 23 年 4 月 29 日
32	高橋 正 治	平成 23 年 5 月 12 日 ～ 平成 25 年 5 月 16 日
33	飯塚 美 明	平成 25 年 5 月 16 日 ～ 平成 27 年 4 月 29 日
34	星野 千 里	平成 27 年 5 月 13 日 ～ 平成 29 年 5 月 12 日
35	千明 道 太	平成 29 年 5 月 12 日 ～ 平成 30 年 5 月 16 日
36	星野 栄 二	平成 30 年 5 月 16 日 ～ 平成 31 年 4 月 29 日
37	星野 栄 二	令和元年 5 月 17 日 ～ 令和 3 年 5 月 14 日
38	千明 道 太	令和 3 年 5 月 14 日 ～ 令和 5 年 4 月 29 日
39	萩原 正 信	令和 5 年 5 月 16 日 ～ 現在

### 3. 議員一覧 (定数12人)

## 片品村議会議員名簿

令和5年5月16日現在

議席 番号	氏名	所属委員会	備考	年齢	党派	当選 回数	新現 元別
1	小林 政彦	総務観光	副委員長	57	無所属	1回	新
2	小柳 紀一	産業民教	副委員長	82	無所属	1回	新
3	萩原 和典	総務観光		50	無所属	2回	現
4	萩原 正信	産業民教	議長	70	無所属	3回	現
5	狩野 孝夫	総務観光	委員長	59	無所属	2回	現
6	北澤 佳子	産業民教	委員長	66	無所属	2回	現
7	星野 吉弥	産業民教	副議長	67	無所属	2回	現
8	千明 勉	総務観光		65	無所属	3回	現
9	後藤 眞平	総務観光		66	無所属	3回	現
10	高山 悦夫	総務観光		74	無所属	3回	現
11	星野 栄二	産業民教		60	無所属	4回	現
12	飯塚 美明	産業民教		73	無所属	4回	現

### 4. 構成

議長

|

副議長

総務観光常任委員会 6人  
 産業民教常任委員会 6人  
 議会運営委員会 6人  
 特別委員会  
     議会広報編集特別委員会 6人  
     むらづくりに対する特別委員会 全議員  
     議員定数及び議員報酬を検討する特別委員会 全議員  
 諸会議  
     全員協議会 全議員  
     議員会 全議員 (議員のみ)



## 5. 常任委員会の所管事務

名称	定数	所管事務
総務観光	6人	総務課、住民課、むらづくり観光課、選挙管理委員会、監査委員会の所管に関する事務及び他に属さない事務
産業民教	6人	農林建設課、農業委員会、保健福祉課、教育委員会の所管に関する事務

## 6. 議会運営について

### (1) 議会運営委員会の構成

- ・委員は、各常任委員会の正副委員長及び委員のうちから1名の6名とする。
- ・副議長は委員外委員として出席して、発言することができる。

### (2) 議案の詳細説明等

一般会計及び特別会計の当初予算、補正予算、決算の詳細説明は、全員協議会で行う。

## 7. 一般質問

一般質問の通告締め切りは、議会運営委員会開催の3日前の正午とする。  
通告方法は、必ず文書をもって通告するものとする。

(議会運営委員会開催日は、定例会開催の概ね10日前)

## 8. 請願・陳情

請願・陳情等は、議会運営委員会開催の3日前までに受理したものを当該会期で処理する。その翌日から会期前日までに受理したものについては、原則議員配付処理とする。

ただし、議会運営委員会の前日までに受理したもので、議長の認めたものは、この限りではない。

## 9. 報酬

区分	金額
議長	247,000円
副議長	198,000円
委員長	189,000円
議員	180,000円

区分	金額
村長	600,000円
副村長	527,000円
教育長	492,000円

## 10. 視察費

各常任委員会 600,000円

### 11. 交際費

区 別	金 額
議 会	392,000円
村	778,000円

### 12. 政務活動費

制度なし

### 13. 事務局

2名 事務局長・主任

### 14. 議会の公開

#### (1) 議会傍聴

・本会議の傍聴 傍聴席30席

#### (2) 議会広報誌の発行

・発行回数 年4回（4月、7月、10月、1月）

・発行部数 1,600部

・判 型 A4判

・ページ数 10ページ程度

・カラー刷

#### (3) 村ホームページへの会議録掲載

平成20年の会議録から村ホームページ議会欄に会議録を掲載

### 15. 定例会、臨時会の開催状況（令和5年1月1日～令和5年12月31日）

種 別	会議回数	会 期	会議日数	休会日数	議決件数
定例会	4	34	8	26	82
臨時会	1	1	1	—	4
計	5	35	9	26	86

### 16. 委員会の開催状況（令和5年1月1日～令和5年12月31日）

種 別		開催日数	会期中	閉会中	計
常 任 委員会	総務観光	4	4	—	4
	産業民教	4	4	—	4
議会運営委員会		6	2	4	6
特 別 委員会	議会広報編集	4	—	4	4
	むらづくりに対する	2	—	2	2
計		20	10	10	20

## 17. 議会費 (令和6年度当初予算)

(単位:千円)

節	予算額	説明	
1 報酬	27,264	議員報酬	27,264
2 給料	7,763	一般職給	7,763
3 職員手当等	15,854	一般職手当	3,585
		議員手当	12,269
4 共済費	10,065	共済組合負担金(職員)	1,720
		共済組合負担金(議員)	8,345
7 報償費	16	記念品代	16
8 旅費	2,875	費用弁償	490
		普通旅費	185
		特別旅費	2,200
9 交際費	392	議長交際費	392
10 需用費	2,147	消耗品費	681
		燃料費	161
		食糧費	225
		印刷製本費	1,040
		修繕料	40
11 役務費	120	通信運搬費	120
12 委託料	1,194	事務委託料	1,194
13 使用料及び賃借料	283	使用料及び賃借料	233
		有料道路通行料	50
18 負担金、補助及び交付金	106	負担金	106
合計	68,079		
一般会計当初予算	4,223,000	議会費の占める割合	1.6%



片品村議会事務局

〒378-0498

群馬県利根郡片品村大字鎌田 3967 番地 3

TEL : 0278-58-2119 FAX : 0278-58-3796

URL : <http://www.vill.katashina.gunma.jp>

E-mail : [gikai@vill.katashina.gunma.jp](mailto:gikai@vill.katashina.gunma.jp)